

令和2年度 第3回八尾市社会福祉審議会 審議結果について

1. 意見

A委員

第4次八尾市地域福祉計画について市長様のあいさつ文に計画に対する気づきや提案を受け付ける窓口を示しておられる工夫はとても良いと思えました。また、計画策定の趣旨説明の章も、おもしろい構成になっています。ぜひ各地域で地区のために関わっておられる方々がこの計画書を読合わせながら、地域で何ができるのかを話し合える場を持って頂けたらと願います。

B委員

第4次八尾市地域福祉計画（案）資料1の第1章では、「若ごぼうさん」「えだまめさん」「紅たでさん」「教授」の4人のキャラクターが、具体的にやさしくガイドしてくれたのでとても分かりやすかったです。今後もこのような手法をどんどん取り入れて行って欲しいと思います。

C委員

とてもわかりやすく見やすい各基本計画が作成されたこと、又、この会議に参加し、勉強することができたことを感謝申し上げます。今後も、引き続き困っている人、女性、子ども（幼児）、障がい者、青少年、高齢者によりそい、SDGs誰ひとり取り残さない行政、地域社会が連携を持ち、八尾市の明るいまちづくりを希望しています。暴力・虐待・自殺問題には一層のお力を頂ければと思います。

D委員

～おせっかい日本一～はうれしい響きがあります。

E委員

各分野の報告事項として、それぞれの計画策定に関する報告を頂きました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり各計画策定も大変、ご苦労されたと存じます。本会としても、地域福祉計画にありますように「しあわせを感じる共生のまち」として、地域共生社会の実現に向けて、関係団体や様々な組織、地域の活動などが“気軽に集える場づくり”などに取り組んでまいりたいと考えております。現在、本会の今後の活動方針の基本となる地域福祉活動計画の策定に取り組んでおり、行政の各計画と連携しながら策定してまいります。今後とも、よろしく申し上げます。

以上